



原爆ドーム前で「被爆者の声に真摯(しんし)に耳を傾け、非核三原則の堅持、核兵器禁止条約に署名・批准を」とアピールする集会参加者
=11月21日、広島市

高市首相の

非核三原則 見直しに 怒りの声

高市首相は非核三原則(核兵器を作らず、持たず、持ち込ませず)の見直しをくりかえし主張、著書で「邪魔になる」とまで公言しています。被爆者をはじめ「核兵器のない世界」への願いをふみにじる動きに怒りの声がひろがっています。

日本共産党は、非核三原則の法制化、核兵器禁止条約への日本の参加をめざして、みなさんと力を合わせます。

唯一の被爆国

日本は核廃絶の先頭に

日本被団協、日本原水協、原水禁は共同で、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名提出集会(写真)を行い、334万9012人分を外務省に提出=11月21日、東京都千代田区



赤旗写真ニュース | 2025年12月2週 | 1659号 |

12月は2回発行(次号は12月4週) 1部35円
発行所・日本共産党中央委員会 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7 電話 03(3403)6111

しんぶん赤旗をご購読ください
日刊●月3,497円 日曜版●月990円

電子版も
あります



日本共産党